

2019年度 事務事業評価(2018年度実施事業事後評価)シート / 2020年度 実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

1 事務事業の基本情報										整理番号	045
事務事業名 休日夜間医療対策経費										補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単
担当部 保健福祉部										担当課	保健推進課
位置付けられている計画等										根拠法令及び市条例等	

2 事務事業の目的		①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。	
現状課題	急な傷病は、365日24時間いつでも起こりうる事であることから、市民が安心して医療を受けられるための医療環境の充実が求められる。しかし、市内の医療機関は休日・夜間における診療には対応していないため、救急患者の受け入れにも円滑に対応できる救急医療体制の整備が必要である。	誰・何を対象に	休日・夜間に急な傷病により、初期救急医療を必要とする市民
		どのような方法・手順で	(一社)茨城県きぬ医師会と休日夜間急患診療業務委託契約を締結し、きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営を委託した。委託料の対象経費は、急患センター業務を行う医師・看護師等の人件費。毎月実績報告。
		望ましい状態	市民が休日・夜間に医療機関を受診する必要がある際に、安心して適正な医療サービスを受けられる状態。

3 事務事業の主たる成果指標		数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。	
指標名	休日夜間急患センター利用者数	単位	人
目標値	1,200	目標年次	年度
指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)		急患者数の増加をもって目標とすることは出来ない。よって目標値欄には、目標でなく、あくまでも休日夜間診療を開設して得られる平均的な成果という位置づけで、利用者人数を記載した。	

4 事務事業の実績 ①		当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。	
年度	2016年度	2017年度	2018年度
事務事業を構成する主な業務	① (一社)きぬ医師会との業務委託契約業務(5年契約)	① 毎月の実績報告に係る審査業務	① 毎月の実績報告に係る審査業務
	② 毎月の実績報告に係る審査業務	② 四半期毎の業務委託料請求に係る支払い業務	② 四半期毎の業務委託料請求に係る支払い業務
	③ 四半期毎の業務委託料請求に係る支払い業務	③ 一年間の実績報告に係る審査業務	③ 一年間の実績報告に係る審査業務
	④ 一年間の実績報告に係る審査業務	④	④
	⑤	⑤	⑤
	⑥	⑥	⑥
	⑦	⑦	⑦
	⑧	⑧	⑧
	⑨	⑨	⑨
	⑩	⑩	⑩
	⑪	⑪	⑪
	⑫	⑫	⑫
決算額	計 20,000,000 円 内 特定財源 0 円 一般財源 20,000,000 円 (住民一人あたりの行政コスト) 329 円	計 20,000,000 円 内 特定財源 0 円 一般財源 20,000,000 円 (住民一人あたりの行政コスト) 331 円	計 20,000,000 円 内 特定財源 0 円 一般財源 20,000,000 円 (住民一人あたりの行政コスト) 333 円

5 担当者評価 ②		実施したことによる成果や問題点を記入してください。	
成果	目標は設定していない	成果内容	急患者数は、2016・2017年共に1,200人を超えており、広く市民に初期医療対策が浸透している。
問題点			休日夜間診療も担当医が診療専門外のことがあり、救急患者への対応ができない場合がある。

6 担当部長及び担当課長評価 ③		担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。	
事務事業の方向性			
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止			
評価理由			
本事業の実施により、休日・夜間における一次救急医療を提供することで、市民の医療不安を解消し、安全・安心な生活の確保が目的であり、事業継続が必要である。			

7 実施計画 ④		今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の「歳出の計」と「歳入の計」は一致させてください。		
年度	2019年度	2020年度	2021年度	
事業内容	●きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営について、(一社)きぬ医師会と締結した、休日夜間急患診療業務委託契約に基づき、審査並びに支払い業務を行う。	●きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営について、(一社)きぬ医師会と締結した、休日夜間急患診療業務委託契約に基づき、審査並びに支払い業務を行う。	●業務委託契約(5年契約) ●きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営について、(一社)きぬ医師会と締結した、休日夜間急患診療業務委託契約に基づき、審査並びに支払い業務を行う。	
	○休日における急患診療時間 午前8時30分～午後5時 但し、第2、第4は午後0時30分から午後5時	○休日における急患診療時間 午前8時30分～午後5時 但し、第2、第4は午後0時30分から午後5時	○休日における急患診療時間 午前8時30分～午後5時 但し、第2、第4は午後0時30分から午後5時	
	○夜間における急患診療時間 午後5時～午前8時30分	○夜間における急患診療時間 午後5時～午前8時30分	○夜間における急患診療時間 午後5時～午前8時30分	
成果指標	指 計 20,000 千円	指 計 20,000 千円	指 計 20,000 千円	
予算額	歳出	計 20,000 千円	計 20,000 千円	計 20,000 千円
		特定財源 0 千円	特定財源 0 千円	特定財源 0 千円
	歳入	計 20,000 千円	計 20,000 千円	計 20,000 千円
	一般財源 20,000 千円	一般財源 20,000 千円	一般財源 20,000 千円	
	計 20,000 千円	計 20,000 千円	計 20,000 千円	

8 財務アドバイザーの見解

『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。

9 行政改革懇談会(市民)の意見	
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。 休日・夜間に市民が安心して医療を受けられる環境を維持して欲しい。	

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤	
事務事業の方向性	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
評価理由	
部課長評価のとおり、休日・夜間の市民の医療不安を解消するためにも、本事業については、現行どおり継続すべきである。	

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ⑥		実施計画のみ作成する場合は拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。	
事業内容			